



第3回

入場無料

当日自由に来場可

信州山フェスタ



2026.6.28(日) 12:50 開演 (11:30 開場)

キッセイ文化ホール 大ホール



積由美子
(俳優)

トークショー
13:30~



萩原浩司
(山と溪谷社 元編集長)

上映ドキュメンタリー作品

「テレメンタリー Plus 森の名探偵となりのクマたち」

第62回ギャラクシー賞奨励賞

長野県の伊那谷を拠点に、様々な野生動物の写真や映像を撮影している宮崎学さん。「自然界の報道写真家」として、普段見ることができない生き物の意外な姿を捉え、そこから人間社会の「イマ」を考察している。人里への出没が相次ぐツキノワグマもテーマのひとつ。宮崎さんが仕掛けたセンサーカメラは、人の目をかいくぐり、人里=人間の暮らしの近くに潜む「となりのクマたち」の姿を捉えている。



宮崎学 (写真家)

制作: 長野朝日放送 (2025年8月放送)

ブース出展 (12:00 ~ 17:00)

- 長野県産材を用いた木工教室とモルック体験 (長野県林務部)
- 子ども登山相談、信州の自然体験紹介 (信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ)
- 各種物販、無料配布 (味の素(株)・エイコー・ナガノトマト)
- 山岳サービス紹介 (山の天気予報ヤマテン)
- ライチョウ保護のための募金活動 (ライチョウを守ろうプロジェクト) など

● 各種ミニセミナーも開催 (雷鳥写真家・高橋広平さんなど登壇予定) ●

お問い合わせ: キッセイ文化ホール (長野県松本文化会館) TEL0263-34-7100

Shinshu Mt. Festa

第1部 トークショー 13:30~



釈 由美子(俳優)



萩原浩司
(山と溪谷社 元編集長)

生年月日:1978年6月12日 出身:東京都
1997年デビュー。
映画『修羅雪姫』、『ゴジラ×メカゴジラ』、『KIRI 職業・殺し屋。』、ドラマ『スカイハイ』、『7人の女弁護士』などの作品で主演を務めるなど出演作品は累計100作を超える。
舞台、イベント、ナレーション、広告出演等、多方面で幅広く活躍。美容関連書籍『釈ビューティ!』『釈ボディ』『釈美スタイル』出版。登山愛好家として親しまれ、登山番組『実践! につぼん百名山』(NHK)では番組司会を務めた。山岳関連書籍『山の常識 釈問百答』『山の常識 110の疑問』を上梓。写真集出版多数。温泉ソムリエ、山ガール、古武道(十二騎神道流)二段。愛犬家、愛猫家、一児の母。

1960年栃木県生まれ。小学生のころより父親とともに日光・那須の山々に親しみ、高校・大学時代は山岳部に所属。卒業後は山と溪谷社に入社し、『山と溪谷』『ROCK&SNOW』編集長を歴任する。現在は山と溪谷社取締役として、山岳雑誌や書籍の編集部門を担当。2013年よりNHKの登山番組「につぼん百名山」シリーズに出演。同2013年には母校・青山学院大学山岳部のヒマラヤ遠征に隊長として参加し、自らもアウトライアー(7090m)東峰の初登頂を果たす。著書に『萩原編集長の山塾 実践! 登山入門』、『萩原編集長の山塾2 登山力』、ヤマケイ新書『萩原編集長 危機一髪!』、共著に『教えて編集長! 釈由美子の山の常識110の疑問』(いずれも山と溪谷社刊)などがある。日本山岳会会員。全国山の日協議会山の日アンバサダー。

第2部 ドキュメンタリー作品上映 15:50~

「テレメンタリーPlus 森の名探偵となりのクマたち」

制作: abn 長野朝日放送 (2025年8月放送) 第62回ギャラクシー賞奨励賞

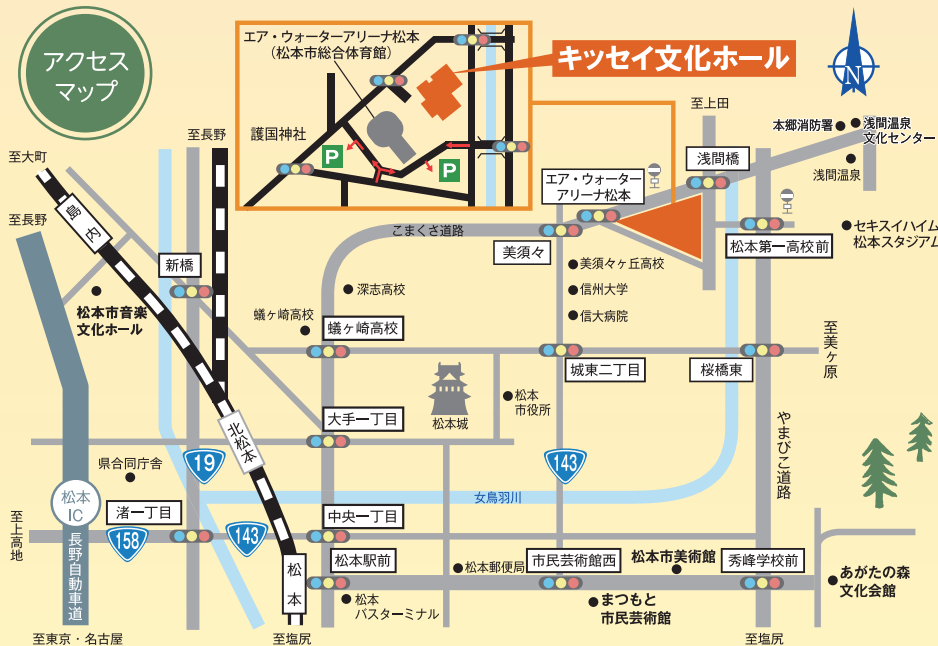
「自然界の報道写真家」として宮崎学さんは野生動物と人間社会の「イマ」を考察している。クマたちは、日ごろからヒトを意識して暮らしているようだ。また、植林された森を巧みに利用するなど、人が作った環境の中でたくましく生きる様子が浮き彫りになる。人間社会とのぎりぎりのところで生きるその知恵は、母グマから子グマへと教えられ、代替わりするたびに大胆になっているのだという。
宮崎さんは、最近、気になることがあるという。クマ・シカ・サル・イノシシなど様々な野生動物が「脚を失ったり、ケガをしている姿」で撮影されているのだ。その背景には何があるのか? そこから人間との危うい関係が浮かび上がる。宮崎学さんの撮影した映像や画像を通して見てくる野生動物と人間との「イマ」とは?



宮崎学 (写真家)



撮影: 宮崎学



電車

JR中央線・篠ノ井線 松本駅下車。
松本駅からバス約20分。タクシー約15分。

バス

松本駅から約20分。
松本駅お城口23番または22番より乗車。
【23番】信大横田循環線「エア・ウォーターアリーナ松本」で下車。徒歩約3分。
【22番】横田信大循環線「松本第一高校」で下車。徒歩約5分。

※駐車場は限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



主催: キッセイ文化ホール [(一財) 長野県文化振興事業団]、abn 長野朝日放送
共催: 長野県、長野県教育委員会